

JCHO うつのみや病院広報誌



新しいすみ

第21号

通算89号 2021.1.30 発行

独立行政法人地域医療機能推進機構 (Japan Community Health care Organization : JCHO) うつのみや病院
〒321-0143 栃木県宇都宮市南高砂町 11-17 TEL028-653-1001 HP アドレス JCHO うつのみや病院 <http://utsunomiya.jcho.go.jp/>



新年を迎えて



JCHO うつのみや病院 院長◆八木澤 隆

新年おめでとうございます。

地域の皆様におかれましては例年になく静かな新年をお迎えになられたことと拝察いたします。新型コロナウイルス感染症の動向がなお不透明ではありますが、ともあれ、皆様とともに新たな年の到来を慶びたいと思います。

昨年、JCHO うつのみや病院はかつて経験したことのない環境下で診療に当たることになりました。受診された地域の皆様にとりましても多々ご心配のある中でのご来院であったかと思えます。様々な規制を行い、ご不便もおかけしましたが皆様のご理解によって大過なく日常診療を継続することができました。改めて感謝申し上げます。

現下も依然、予断を許さない状況が続き、病院は最大限の感染防止対策を実施しております。また、一方ではウイズコロナの新しい時代に合う様々な工夫を取り入れ、引き続き地域の皆様の健康、福祉への貢献を第一の使命として診療業務に取り組んでいるところです。

今年は地域の中核病院として急性期医療を継続して担うとともに昨年開設した地域包括ケア病棟、また既設の回復期リハビリテーション病棟を活用した回復期診療の充実を図ります。急性期診療では多分野において最新の治療手技、看護を駆使し、JCHO ならではの良質な医療の提供に努めます。そして、回復期診療では専門医、専門職を充実し、社会復帰、在宅復帰のための最大限のサポートを行います。近隣医療施設の皆様との連携も深め、地域完結型の体制をさらに強固にまいります。JCHO のもう一つの柱である健康管理センター、介護老人保健施設においても一層満足のいただける病気予防、介護・看護サー

ビスの提供を進めます。

私たち職員は多彩な領域の診療、事務業務に取り組んでおりますが「シンプル・イズ・ベスト」、「明確な役割分担」をモットーに一意専心、円滑な病院運営に邁進してまいります。

年頭に当たり、病院は下記の基本方針を再認識し、地域の医療、地域の皆様の幸せのために貢献いたします。



「JCHO うつのみや病院の基本方針」

1. 患者様の権利や人間性を尊重した全人的な医療を目指します。
2. 医学の進歩に裏打ちされた、安全で良質な医療を提供します。
3. 宇都宮市南部地区の中核病院として、他の医療機関と連携し、地域の皆様に信頼され開かれた病院を目指します。
4. 地域の健康管理の担い手として、疾病予防に努めます。
5. 医療、介護及び福祉の連携を図り、健康で豊かな生活の支援に努めます。

皆様には本年もよろしくお願い申し上げます。また、忌憚のないご意見、ご要望をお待ちしております。



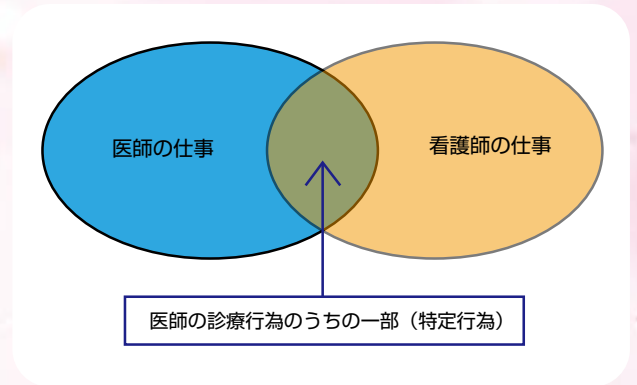
特定行為研修修了生（看護師）誕生

当院の看護師3名が厚生労働省の推進する「看護師特定行為研修」を修了し、

- ・高カロリー点滴や脱水の補正などの点滴調整
- ・インスリンの調整

上記の医師でなければ実施することが出来ない診療行為の一部を、医師の包括的指示のもとに研修を修了した看護師が行えるようになりました。

令和2年12月24日に行われた「研修修了認定書授与式」において代表の看護師から「患者様の状態の変化を診断し、タイムリーに介入できるエキスパートとして、またチーム医療のキーパーソンとして安心して任せいただけるよう研鑽に努めます」と抱負を語られました。



おかげさまで —第56回—

「少欲知足」

明けましておめでとうございます。今年も皆様の平穏無事を祈願いたします。

さて、昨年は新型コロナウイルス感染症により世界中が大変な事態となり、今年に入ってからまだまだ収まる気配はなく、さらに勢いを増して我々にその対応を迫ってきています。医療崩壊、医療壊滅などの言葉も聞かれるようになりました。うつのみや病院の職員皆様をはじめ、すべての医療従事者に心より御礼、感謝を申し上げます。

このコロナ禍がどのような形で収まるのか誰も解りませんが、おそらくはこのコロナウイルスと共存をする生活、新しい生活様式を模索していくことになるのではないのでしょうか。

今年のテーマは「少欲知足」とさせていただきます。多く



薬王寺 住職◆倉松 俊弘

の欲望は持たず、少ない欲で満足することです。あれも欲しい、これも欲しい、あれがしたい、これもしたいなど欲望は尽きませんが、すべて叶うことはありません。いまこれで十分だという足（たる）を知り、心豊かに日常生活を送ることです。少欲に対して大欲という言葉があります。これは自分の為の欲ではなく、自分以外の人々の為の欲です。人の幸せを自分の幸せにするという欲であります。いろいろな欲がありますが、どうか清らかな欲を持って今を生きる有り難さを感じて過ごしたいと思えます。今年は無年です、しっかり一歩一歩大地を踏みしめて精進しましょう。

合 掌

診療科紹介

循環器内科

診療部長◆梅田 裕司

現在当科は藤川副院長と梅田の二人と、自治医科大学から派遣の三玉医師の三人で診療を行っています。主な対応疾患は、心不全、虚血性心疾患、不整脈などになりますが、クリニックで通常行わない検査・治療で当院において可能なものとしては、心臓CT検査、心臓カテーテル検査及び治療、ペースメーカー植え込み術などがあります。特にカテーテル検査は2017年に3000例を超えましたが、その後も地域の先生方からのご紹介とスタッフの協力で順調に検査・治療を重ねることができています。また、複雑なカテーテル治療や冠動脈バイパス術、植え込み型除細動器やカテーテルアブレーションが必要な患者さんは自治医科大学、獨協医科大学、済生会宇都宮病院等ご希望の高次医療機関に適宜紹介が可能です。今後も地域の先生方と連携し、より良い医療を皆様にご提供できればと考えておりますので、これからも何卒宜しくお願いします。



診療科紹介

消化器内科

診療部長◆中澤 克行

消化管（食道、胃、十二指腸、小腸、大腸）、肝臓、胆道、膵臓など消化器全般にわたり診療を行っています。スタッフは自治医大消化器内科の出身者および派遣医師であり、同大学と緊密に連携しています。

原則的に外来から入院まで主治医が一貫して診療に当たっていますが、全入院患者様を対象とした検討会を週1度行い、治療方針を決定しています。消化管早期癌に対する内視鏡的粘膜下層剥離術（ESD）、大腸癌による腸閉塞に対する大腸ステント留置術、大きな総胆管結石に対する内視鏡的乳頭大口径バルーン拡張術（EPLBD）、ウイルス性肝疾患に対する直接作用型抗ウイルス薬（DAA）・核酸アナログを用いた治療、肝癌に対する肝動脈塞栓術（TACE）なども行っています。

当院で対応できないダブルバルーン内視鏡（小腸疾患）、超音波内視鏡下治療、ラジオ波治療（肝癌）は自治医大附属病院などへご紹介させていただきます。



診療科紹介

呼吸器内科

診療部長◆細野 達也

呼吸器内科は木平副院長の元、今年度後期は細野と自治医大より派遣の佐野医師、新井医師の3人で入院診療を担当しています。外来診療は健診センター所属の照内医師、鈴木医師、自治医大からの派遣医師も加わり毎日の対応が可能となっています。また呼吸器外科も自治医大より常勤医師が継続して派遣されており、手術が必要な症例の連携も速やかに行えます。

肺炎、気管支喘息、慢性閉塞性肺疾患、間質性肺疾患、肺腫瘍、胸膜疾患などを自治医大やがんセンターなどと連携しながら診療しています。高齢者肺癌などは希望に応じて宇都宮セントラルクリニックと連携の上、放射線治療も含め当院でも診療しています。また増加し続ける高齢者肺炎は他内科医師の多大な協力を得て内科全体で対応しています。

呼吸器外科と気管支鏡検査も行っており、肺癌など診断から治療まで当院で可能な症例も多くなっています。また院内感染対策も担当し抗酸菌感染症症例の対応や抗菌薬使用についての相談にも対応しています。



診療科紹介

腎臓内科

診療部長◆山本 尚史

腎臓内科は、常勤医師3名、非常勤医師1名にて診療を行っております。急性・慢性糸球体腎炎、ネフローゼ症候群、急性・慢性腎不全、高血圧、水・電解質・酸塩基平衡異常などの診療を中心にしています。糸球体腎炎やネフローゼ症候群に対しては当院で腎生検による組織診断を行ない、結果に基づいた治療を行っています。また、保存期腎不全に対する教育入院や末期腎不全に対する腎代替療法（血液透析、腹膜透析、腎移植）にも対応し、必要に応じて自治医大とも連携しております。

健診で尿検査異常指摘された場合、将来慢性腎臓病に至る病気なのか精査することが大切ですので、放置せず受診して下さい。また、かかりつけ医にて高血圧、糖尿病などで治療されていて慢性腎臓病（尿異常、腎機能低下）を認めた場合には、当科にご紹介頂いた上で治療を行っております。地域連携を大切にしながら、慢性腎臓病に対する治療を行っていきますので、宜しくお願いします。



診療科紹介

臨床検査科

臨床検査技師長◆小鮎 哲也

臨床検査技師という職業をご存知ですか？あまり聞いたことが無いと感じるかもしれませんが、皆さんの身近なところで関わっています。

病院内では、採血から始まる検体系検査（肝、腎機能などの生化学検査、ウイルス感染症、貧血、凝固、輸血など）や一般検査（尿、便潜血、体液など）、ほかに細菌検査や病理検査、患者様に直接おいていただく生理検査（心電図、脳波、超音波検査、呼吸機能検査、筋電図検査など）、健康管理センターも併設しておりますので、生理機能部門、健診バスなどの業務を現在19名の臨床検査技師と事務員1名で担当しています。

最近では、新型コロナウイルス（COVID-19）で話題のPCR検査も臨床検査技師の仕事の一つです。

当院では、2020年12月から、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、核酸増幅検査であるPCR法と同等の感度を有するLAMP法（ランプ法）の機器を導入し、従来行っていたコロナ抗原検査と併せ、患者様の症状にあう検査を実施して、新型コロナ



ウイルス感染症対策を行っています。

まだまだ予断の許さない状況が続きますが、手洗い、うがい、手指消毒など、出来る事から感染を予防し、みんなでコロナウイルスに打ち勝ちましょう！！

(2020.12/15～臨時発熱外来が始まりました。)

診療科紹介

放射線科

副診療放射線技師長◆星野 弘

放射線科は、自治医科大学付属病院から派遣された非常勤医2名（週2日）、診療放射線技師11名、事務員1名で外来診療部門と健診部門に分かれ業務対応しています。64列マルチスライスCT装置や1.5テスラ超伝導MRI装置をはじめとする最先端医療機器を使用し、質の高い画像診断をおこなっています。また、院内診療以外に近隣医療機関からの紹介も数多く、地域医療に貢献しています。さらに夜間休日でも放射線科医と遠隔画像診断が可能となっており、緊急時の対応をおこなっています。

さて、昨年から新型コロナウイルス（COVID-19）の感染を予防するために「新しい生活様式」の実践が求められています。マスクの着用、こまめな手洗いや手指消毒、人との距離を空けるなど日常生活で皆さまも不安やストレスを感じながら気を付けておられると思います。病院職員も同様です。しかし、私たち診療放射線技師は患者さんと距離を空けては適切な検査をおこなうことはできません。特に撮影する技師の距離はとて近く、直接身体に触れさせていただく事もあり、不安に思われる方がおられるかもしれません。当院では、安心して検査を受けていただくために、撮影機器の患者さんが触れる場所は患者さん毎にアルコールで清拭消毒を適切におこなっています。また、問診による患者さんの体調不良の把握や撮影する技師の体調管理も常日頃からおこなっています。これからも感染症対策を十分に図りつつ、患者さんの安全を守るために細心の注意を払って検査をおこなっていきますので今後とも、ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

最後に、ひとつお勧めの検査を紹介させていただきます。それは骨密度測定検査です。私たちの骨は20代から30代にかけてピークとなります。骨量の減少自体は生理的なものですが、年齢を重ねると若

年時に比べて30%位の骨量が減少し、骨がスカスカになった状態が骨粗鬆症と呼ばれています。骨粗鬆症になっても、最初は何の症状もありませんが、そのうち腰や背中が痛くなったり、曲がったりしてきます。ひどくなると骨折を起こして寝たきりの原因にもなります。骨粗鬆症や骨量が減少している患者さんを見つけるのに骨密度の測定が有効です。

骨密度の測定にはX線や超音波などを用いた様々な方法があります。測定する部分も腰椎、橈骨（前腕）、大腿骨頸部、踵骨、中手骨（指の骨）など様々です。当院では、DXA（二重エネルギーX線吸収法）と呼ばれるX線で測定する方法を用いています。2種類のX線を骨にあてて、X線の吸収率から骨量を測定する方法で、橈骨（前腕）を測定しています。前腕部は加齢に伴う骨の変形が少なく、長期に渡る経過に有用です。また前腕を検査天板に乗せるだけなのでお年寄りでも無理な姿勢を強いることなく検査をおこなえる患者様に優しい検査です。検査は簡単で痛みもなく安心しておこなえます。是非、検査にいらしてください。





第7回 JCHO うつのみや病院 市民公開講座開催

令和2年11月25日(水)、宇都宮市立南図書館(サザンクロスホール)にて、第7回JCHO うつのみや病院市民公開講座を開催いたしました。

市民公開講座は、JCHO 発足の平成26年から毎年開催しており、今年で7回目を迎えることができました。今回もJCHOの使命であります『地域に密着した活動を行う、地域に情報を発信する』ことをテーマに、講演を行いました。

講演1 「住み慣れた地域で、安心して暮らし続けるために」

1. 地域包括ケア病棟開設について
2. 地域医療連携室の役割
3. 在宅療養を支える訪問看護

増淵看護師長
星野看護師長
橋本看護師長

講演2 「小児科の紹介」

小児科齋藤医長

講演3 「肝腎かなめー私たちの健康を支える腎臓の話ー」 「JCHO うつのみや病院のこれから」

八木澤院長

各講演とも好評をいただき、わかりやすかった、また参加したい等のご感想をいただきました。また講演に関するご意見やリクエストもいただきました。今後の講演会実施に参考とさせていただきます。

今後も地域の皆様に貢献出来るものを発信していきたいと思えます。

次回は令和3年11月17日(水)に同会場で開催予定です。ご来場を心よりお待ちしております。



「地域包括ケア病棟開設について」 増淵看護師長



「小児科の紹介」 齋藤医長



「肝腎かなめー私たちの健康を支える腎臓の話ー」
「JCHO うつのみや病院のこれから」 八木澤院長

地域住民様限定！日帰り人間ドック《特別割引》のご案内


いつも健康管理センターをご利用いただき、誠にありがとうございます。

当センターでは雀宮地区（自治会）にお住まいの方限定で、特別料金にて人間ドックをご利用いただける「**日帰り人間ドック（地域住民特別割引）**」を下記の内容にて実施しております。

人間ドックは、さまざまな病気の早期発見・早期治療に役立つほか、ご自身の健康状態を知ることができる機会ともなります。当センターでは、可能な限りの新型コロナウイルス感染予防対策を維持しながら健診業務を実施しております。この機会に是非ご検討くださるようご案内申し上げます。

★特別割引コース	特別料金（税込）	2月～4月はさらにお得な料金！（税込）	通常料金
日帰り人間ドック	36,457円	32,137円	42,900円
検査内容	検査項目		
問診	既往歴、現病歴、自覚症状の有無など保健師による問診		
診察	内科診察（問診・視診・触診・聴打診・既往歴等）		
計測	身体計測（身長・体重・体格指数（BMI）・腹囲）		
聴力検査	閾値検査（ヘルツ別検査）		
呼吸器系検査	胸部X線撮影（直接二方向） ・ 肺機能検査		
循環器系検査	血圧測定・安静時心電図		
血液系検査	白血球数・赤血球数・ヘモグロビン・血小板・ヘマトクリット 血液像・赤血球恒数（MCV・MCH・MCHC）		
肝・膵・胆道系検査	腹部超音波 ・ AST(GOT) ・ ALT(GPT) ・ γ-GTP ALP・LDH・LAP・アルブミン・尿中ウロビリノーゲン 総ビリルビン・総蛋白・A/G比・アミラーゼ		
代謝系検査	空腹時血糖・ヘモグロビンA1c・総コレステロール HDLコレステロール・LDLコレステロール 中性脂肪・尿酸		
血清学的検査	リウマチ反応（RF）・炎症反応（CRP） 血液型（ABO）・血液型（Rh） ※初回のみ ※梅毒血清反応（RPR）・HBs抗原・HCV抗体は申出により省略可		
甲状腺機能検査	甲状腺刺激ホルモン（TSH）・甲状腺ホルモン（FT4）		
腎臓系検査	検尿（糖・蛋白・潜血・沈渣・比重・PH）・クレアチニン 尿素窒素		
消化器系検査	胃部X線撮影（直接）又は内視鏡検査・便潜血反応（2日法） ※内視鏡（胃カメラ）検査の場合、ドック料金とは別に5,500円（消費税込）加算されます。		
眼科系検査	視力・眼圧・眼底		
男性専用検査	前立腺がん検査（腫瘍マーカーPSA）		
女性専用検査	骨密度測定検査（DEXA法）		
結果説明	結果説明・医学指導		
保健指導	各種健康相談		

【対象者】 雀宮地区にお住まいで国民健康保険又は後期高齢者医療保険加入者の方
 【申込方法】 お電話にてお申し込みください。（※事前予約制になります）



地域医療機能推進機構（ジェイコー）
 うつのみや病院 健康管理センター
 TEL 028 - 688 - 5522（直通） 午後1時～午後5時（土日祝日を除く）

※他にオプション検査もご用意しておりますのでお問い合わせください。

JCHOうつのみや病院 外来診療担当医表

令和3年1月1日現在

診療科名		月	火	水	木	金	
内科	AM	1診	(初診外来) 佐野	(初診外来) 北本	(神経内科) 滑川	(神経内科) 小澤	(初診外来) 照内
		2診	(初診外来) 相良	(初診外来) 谷澤	(初診外来) 新井	(初診外来) 北本	(初診外来) 谷澤
		3診		(初診外来) 鶴田	(初診外来) 三玉	(初診外来) 中澤克	鈴木紫 (神経・頭痛外来)
		5診		山本(腎臓)	梅田(循環器)	山下(内分泌)	中澤英(腎臓)
		6診		鈴木恵(呼吸器)	細野(呼吸器)	佐野(呼吸器/第1・3・5週 六角(内分泌/2・4週))	山岡(内分泌)
		7診	吉住(呼吸器)	長嶺(消化器)	相良(消化器)	船山(消化器)	中澤克(消化器)
		8診	谷澤(腎臓)	草野(腎臓)	中澤英(腎臓)	根岸(循環器)	
		11診				佐野(呼吸器/2・4週)	
	PM 再診のみ	1診				八木澤(腎臓、移植)	成田(呼吸器)
		2診	細野(呼吸器)	松村(総合診療)		石澤(アレルギー膠原病)	
		3診	島(アレルギー膠原病)	山本(腎臓)	藤川(循環器)	新井(呼吸器)	藤川(循環器)
		5診	甲賀(内分泌)	近藤(内分泌)		齋藤(内分泌)	
		6診	三玉(循環器)		石川(内分泌) 第2・4週	木平(禁煙外来) 隔週	瀬尾(血液)
		7診	平川(生活習慣病)	長嶺(消化器)	後藤(消化器)	中澤克(消化器)	鈴木紫(頭痛外来)
		8診	谷澤(腎臓)	梅田(循環器)	中澤英(腎不全外来)	根岸(循環器)	佐野(呼吸器)
		10診	藤川 (ペースメーカー外来)				照内(呼吸器・女性外来)
		呼吸器外科	AM	10診	滝		滝
心臓血管外科		AM	10診				菅谷
外科	AM	11診	片野	高橋	高橋	高橋/第1・3・5週 新患のみ	片野
		12診	松本	村橋	松本	村橋	堀江
脳神経外科	AM	1診	手塚(黒田)		自治派遣		栗田
整形外科	AM	1診	齋藤	坂口	蓮江		坂口
		2診	倉林	齋藤			倉林
		3診					澤村
泌尿器科	AM	1診	原	原	徳江	原	原
小児科	AM	1診	齋藤	岡田	齋藤	齋藤	岡田
	AM	2診				岡田	
	PM	1診	齋藤	岡田 (予防接種)要予約	齋藤	古井(心臓) 第2・4週 要予約	齋藤
		2診	岡田			岡田(乳幼児健診)第2・3・4週 要予約 齋藤(予防接種)要予約	田中(神経外来) 第3週 要予約
眼科	AM	1診	田中	山崎	田中	田中	澤野
		2診	新井	新井	新井	新井	
皮膚科	AM	1診					澤野
	PM	1診	小宮根1・3・5週 自治派遣 2・5週				自治派遣
耳鼻科	AM	1診		自治派遣		山川/第2・4週	
	PM	1診					自治派遣

外来	AM	受付時間	AM 8:30 ~ 11:30	診察の状況、患者様の混雑状況により受付時間を早期に締め切らせて頂く場合がございます。お早目のご来院をお願い致します。
		診療時間	AM 9:00 ~ 12:00	
	PM	受付時間	PM 1:00 ~ 3:30 (内科初診はAMのみ) (皮膚科 1:30 ~ 4:00)	
		診療時間	PM 2:00 ~ 3:30 (耳鼻科 1:00 ~ 3:30) (皮膚科 2:00 ~ 4:00)	
休診日	土曜・日曜・祝日 12月29日~1月3日			
救急外来	随時受入可	ご来院の前にお電話を下さいますようお願い致します。		
面会時間	新型コロナウイルス感染症対策のため、当面の間面会禁止とさせていただきます。			

From one of Editors

Facebook
はじめました。

※うつのみや病院のHPからも行くことができます。



http://utsunomiya.jcho.go.jp/

◆「新しいすみ」に関するご意見、イベント情報などを、どんどんお寄せください
次回発行予定◆2021年5月
編集委員会

ぜひ行列に並んで、美味しいパンを味わってみてください。
水曜日のパン屋さんには、「Pain Brown」小ぶりですがおいしい山形の食パン「バンド・ミ」と、「バンド・ミで作った「クリームボックス」がおすすめです。
木曜日のパン屋さんには、「パン工房メーブル」自慢のカスタードクリームがたっぷり入った「衝撃のクリームパン」と筒形のパン「メーブルラウンド」がおすすめです。

種類が豊富で美味しいこと間違いなし、新作や変わり種のパンもあり、患者さんや付き添いの方ももちろん職員にも大人気で、早く行かないと売り切れてしまうことがあるくらいです。
夜明け前から準備して焼いたパンを沢山持って来て、折り畳みテーブルを広げて販売しています。

売店横の廊下では、毎週水曜日と木曜日のお昼前から何やら人だかりができています。その正体は「移動販売のパン屋さん」。夜明け前から準備して焼いたパンを沢山持って来て、折り畳みテーブルを広げて販売しています。

編集後記